

水道料金減額に関する決議

伊達市は、平成18年1月1日それぞれの地域活性化、持続可能な行政運営を目指して5町が合併して誕生し、以来15年を迎えようとしている。

この間、人口の減少には歯止めがかからず、市勢の進展に影響を及ぼしているのが現状であり、また、本年全世界を席卷している新型コロナウイルスは、まちづくりや市民生活そのものに打撃を与えており、ウィズコロナに即した新しい政策や対策が求められている。このように厳しい環境の中でも、相馬福島道路の開通や土地区画整理事業等による宅地開発、大型店の出店等が現実化しつつあるなど、これまでの取組みが着実に成果となって表れてきている。しかしながら、水道料金が高額で全国上位の金額となっていることは、本市への移住、定住を推進する上からも水を差す要因であると言わざるを得ない。

伊達市議会は、以上のことを踏まえ、コロナ禍にあっても持続可能な市民生活への支援を基本として、それぞれの分野で市民優先、選ばれる伊達市建設を進めるため、令和3年度からの水道料金減額の実施を求めるものである。

以上、決議する。

令和2年12月4日

伊達市議会